

I 沿革

明治41 (1908) 年	6月	和歌山県立図書館、和歌山城内に創設、開館
昭和13 (1938) 年	6月	2代目和歌山県立図書館、和歌山城内で建替え開館
昭和26 (1951) 年	11月	紀南分館設置
昭和28 (1953) 年	9月	自動車文庫「たちばな号」の運行を開始
昭和29 (1954) 年	7月	紀南分館自動車文庫「はまゆう号」の運行を開始
昭和39 (1964) 年	5月	那賀町立図書館内に、紀北分館を設置、開館
昭和47 (1972) 年	12月	紀南分館新館開館
昭和53 (1978) 年	6月	青少年文庫を開設
昭和55 (1980) 年	5月	青少年文庫の一部として性教育文庫を開設
平成 4 (1992) 年	11月	図書館ボランティア養成講座を開催
平成 5 (1993) 年	7月	新県立図書館開館 第1次図書館コンピュータシステム導入
平成 6 (1994) 年	6月	和歌山県公共図書館協会が発足
	11月	手づくり紙芝居コンクールを開催、以後毎年開催
平成 7 (1995) 年	7月	「和歌山県立図書館協議会条例」制定、翌年3月第1回協議会を開催、以降毎年開催
平成 8 (1996) 年	2月	新館開館からの延べ入館者数が100万人を突破
	3月	本館管内市町村の図書館活動活発化を目指し、自動車文庫「たちばな号」運行事業を、宅配一括貸出事業に変更
	4月	「図書館情報オンラインシステム」(市町村協力貸出システム)稼働
平成10 (1998) 年	7月	県立図書館コンピュータシステム更新(第2次)
	11月	新館開館からの延べ入館者数が200万人を突破
平成11 (1999) 年	9月	視覚障害者サービス充実のため書籍自動音訳装置を導入
	10月	日本観光協会より「はまゆう号」が「動く観光図書館事業」におけるモデル図書館として選定される
平成13 (2001) 年	8月	新館開館からの延べ入館者数が300万人を突破
	10月	「和歌山地域コンソーシアム図書館」に参加
平成16 (2004) 年	1月	県立図書館コンピュータシステム更新(第3次)
	1月	ホームページの蔵書検索システムを更新
	2月	メールマガジンの配信を開始
	3月	ネットサービス(Web予約)を開始
	7月	新館開館からの延べ入館者数が400万人を突破
平成17 (2005) 年	1月	紀南分館が県立情報交流センターBig・U内へ移転し、「県立紀南図書館」に名称変更
	1月	開館時間を一部延長(土・日曜日を18時まで開館に変更)

平成17 (2005) 年	3月	那賀町立図書館内に設置の紀北分館を閉館
平成19 (2007) 年	3月	新館開館からの延べ入館者数が500万人を突破
	4月	祝日開館開始
平成20 (2008) 年	6月	開館100周年
	7月	開館100周年記念式典を開催
平成21 (2009) 年	1月	県立図書館コンピュータシステム更新(第4次)
	4月	ふるさと和歌山応援寄附による「ふるさと夢文庫」開設
	11月	新館開館からの延べ入館者数が600万人を突破
平成22 (2010) 年	2月	太陽光発電設備稼働
	2月	「仕事の本」コーナーを開設
平成23 (2011) 年	2月	紀南図書館において、新館開館からの延べ入館者数が100万人を突破
	10月	ふるさと和歌山応援寄附による「きのくに虹文庫」開設
	11月	図書館評価開始
	12月	幼稚園・小学校等へのセット貸出開始
平成24 (2012) 年	3月	「県立図書館がめざす図書館像」を公表
	11月	「がん」関係図書コーナーを開設
平成25 (2013) 年	1月	個人貸出上限冊数を5冊から10冊に変更
	6月	メディア・アート・ホールの活性化のためコーディネーターを公募し各種イベントを開始
	9月	県立図書館主催「県立図書館室内楽定期演奏会」を開催以降、シリーズ化して開催
平成26 (2014) 年	1月	県立図書館コンピュータシステム更新(第5次)
	3月	和歌山県立医科大学附属病院と共催で「がん患者・家族・県民のための公開講座」を開催 以降、年度1回開催
	6月	メディア・アート・ホール活性化のため、澤和樹音楽監督が就任
	6月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる閲覧利用開始
	7月	「いじめ」関係図書コーナーを開設
	10月	子育て応援コーナーを開設
平成27 (2015) 年	4月	児童室の開室時間の延長(平日17時30分から19時まで開室に変更)
	5月	「認知症」関係図書コーナーを開設
	5月	「防災」関係図書コーナーを開設
平成28 (2016) 年	12月	中高生読書まつり-ビブリオバトル和歌山大会POPコンクール表彰式-を開催
	1月	新館開館からの延べ入館者数が700万人を突破

平成28(2016)年	8月	公益財団法人読売日本交響楽団と和歌山県が「南葵音楽文庫」の寄託契約を締結、20,233点(書籍・楽譜)を県立図書館で保管活用
平成29(2017)年	4月	開館時間の変更(開館時間を10時から9時に変更)
	4月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる複写利用開始
	7月	和歌山県立医科大学附属病院と医療情報提供に係る協定を締結
平成30(2018)年	12月	南葵音楽文庫プレオープンセレモニー開催
	6月	遠隔地返却サービスを試行(平成31年4月本実施)
平成31(2019)年	1月	県立図書館コンピュータシステム更新(第6次)官報情報検索サービス閲覧・複写サービス開始
	4月	新聞データベース閲覧・複写サービス開始 利用券の有効期限を5年に変更
	12月	「がん教育」関係図書コーナーを開設
令和2(2020)年	3月	南葵音楽文庫グランドオープン(目録データ作成の完了、デジタルアーカイブ構築・公開)
	4月	新館開館からの延べ入館者数が800万人を突破
	11月	第106回全国図書館大会和歌山大会(オンライン大会) 大会テーマ:図書館の歩みとこれから ―南葵から新しい時代へ想いを繋げる― 開催
令和3(2021)年	3月	紀州徳川400年記念出版 南葵音楽文庫関連書籍3冊同時刊行
	3月	メディア・アート・ホール音響改修
	4月	児童室の開室時間の変更(平日17時から17時30分までの閉室を開室に変更)
	11月	法律情報データベース 利用開始
令和4(2022)年	7月	有料宅配サービスを試行(令和5年4月本実施)
令和5(2023)年	1月	視覚障害者等用データ送信サービス、サピエ図書館 利用開始
	11月	全国公共図書館研究集会 サービス部門・総合経営部門「図書館とSDGs-図書館ができる持続可能な取り組み-」開催
	11月	手づくり紙芝居コンクール 第30回で終了
令和6(2024)年	1月	県立図書館コンピュータシステム更新(第7次) 電子書籍閲覧サービス開始(Maruzen eBook Library) 貴重資料デジタルアーカイブの公開開始

和歌山県立図書館歴代館長

明治41年6月開館

代	氏名	在任期間
1	成富 信敬	明治41年 4月～明治45年 4月
2	田川 音次郎	明治45年 5月～大正 3年 1月
3	藤山 竹一	大正 3年 1月～大正 3年 3月
4	佐々木 米三郎	大正 3年 4月～大正 3年 7月
5	藤山 竹一	大正 3年 8月～大正 6年12月
6	笹井 幸一郎	大正 7年 1月～大正 8年 8月
7	片山司書(代理)	大正 8年 9月
8	藤岡 長和	大正 8年10月～大正 9年 2月
9	中村 恒三郎	大正 9年 3月～大正10年 5月
10	大森 貞次郎	大正10年 6月～大正10年10月
11	片山司書(代理)	大正10年11月～大正11年 2月
12	中館 松生	大正11年 3月～大正12年11月
13	木村 政司	大正12年12月～大正14年 5月
14	福邑 正樹	大正14年 6月～大正14年10月
15	中井 久三	大正14年11月～大正15年 7月
16	西岡 廣吉	大正15年 8月～昭和 2年 5月
17	福元 岩吉	昭和 2年 6月～昭和 5年 8月
18	鹽見 亀蔵	昭和 5年 9月～昭和 6年 1月
19	今吉 敏雄	昭和 6年 2月～昭和 6年12月
20	連 修	昭和 7年 1月～昭和 7年10月
21	高橋 一郎	昭和 7年11月～昭和 8年 8月
22	葛西 嘉資	昭和 8年 8月～昭和 9年11月
23	宮田 爲益	昭和 9年11月～昭和11年 4月
24	歌田 忠蔵	昭和11年 5月～昭和11年 8月

代	氏名	在任期間
25	野尻 丈七	昭和11年 8月～昭和14年 5月
26	熊代 強	昭和14年 6月～昭和29年 3月
27	河野 通吉	昭和29年 4月～昭和36年 3月
28	宮崎 米一	昭和36年 4月～昭和41年11月
29	井上 光雄 (県教育長)	昭和41年11月～昭和42年 3月
30	客殿 賢	昭和42年 4月～昭和51年 3月
31	山田 直信	昭和51年 4月～昭和54年 3月
32	中島 春三	昭和54年 4月～昭和59年 3月
33	河本 清	昭和59年 4月～昭和62年 3月
34	香取 勇	昭和62年 4月～平成 2年 3月
35	中村 信忠	平成 2年 4月～平成 5年 3月
36	西川 時千代 (県教育長)	平成 5年 4月～平成 5年 7月
37	坂井 利之(非常勤) (京大名誉教授)	平成 5年 7月～平成10年 3月
38	福田 資弘(職務代理) (副館長)	平成10年 4月～平成10年 5月
39	西川 時千代(非常勤) (元県教育長)	平成10年 6月～平成13年 3月
40	岡井 省三	平成13年 4月～平成18年 3月
41	西畑 行庸	平成18年 4月～平成20年 3月
42	山路 正雅(非常勤) (元生涯学習局長)	平成20年 4月～平成21年 3月
43	副島 昭一(非常勤) (和歌山大学名誉教授)	平成21年 4月～平成24年 3月
44	平松 正昭(非常勤) (元高等学校長)	平成24年 4月～平成25年 3月
45	立野 淑郎(非常勤) (元高等学校長)	平成25年 4月～平成30年 3月
46	兒玉 佳世子(非常勤) (元高等学校長)	平成30年 4月～令和 3年 3月
47	歌 保晴(非常勤) (元高等学校長)	令和 3年 4月～令和 6年 3月
48	清水 博行(非常勤) (元県教育企画監)	令和 6年 4月～